

滋賀県初！

森林経営活動のJ-クレジットが登録されました！

～金勝生産森林組合森林吸収プロジェクト～

3月22日に開催されたJ-クレジット認証委員会において滋賀県金勝生産森林組合森林管理プロジェクトが森林経営活動としては滋賀県内では初めてプロジェクト要件に適合していると認められ登録されました。今後は、森林経営計画に基づく施業を進めていくとともに、モニタリングプロットでの調査などを経て最終的なCO₂の吸収量が確定されクレジットとして取引できるようにしていきます。

今回登録された金勝生産森林組合のプロジェクトでは1,591トンのCO₂の吸収が見込まれ、今後はクレジット化に向けた取組とともに、販売先の検討も行っていききたいと思います。

J-クレジットのプロジェクトは森林経営計画とリンクしているため、経営計画の確実な実施が期待されます。また、森林簿に基づいた樹種界、林齢界などが現地と整合していないと計画どおりのCO₂の吸収がされたと認められないため、今後の調査が実際のクレジット発行においては大変重要になります。この調査を行うことで、現在曖昧である森林情報が現地と整合するものとなり、今後の森林経営に役に立つ情報が整理されることも期待されます。

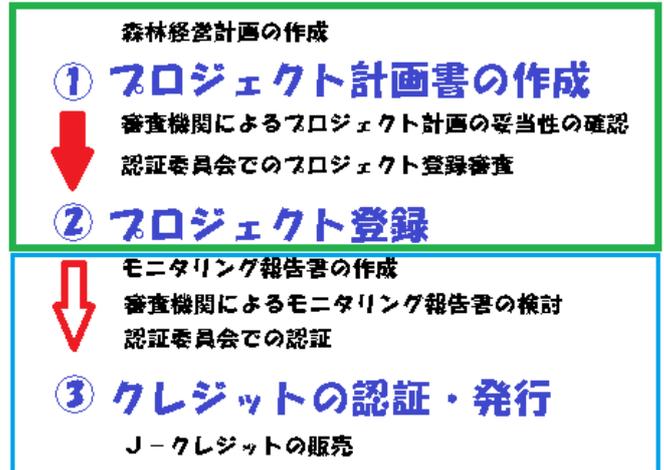
金勝生産森林組合 組合長理事の澤幸司さんは、「これをきっかけに、いろいろな分野の人にも金勝の山に関心を持っていただけるのではないかな。今後の調査なども組合として積極的に行っていきたい。」

ということで、販売先の開拓や販売方法の検討についても活動を開始されようとしています。

西部・南部森林整備事務所としては、今後もこの取組に積極的にかかわり、クレジットの発行と販売に向けて協力していきたいと思っています。



平成27年度末までで完了



平成28年度以降の取組

金勝生産森林組合

滋賀県栗東市にある生産森林組合。名刹金勝寺領の7ヶ村入会山林であった所を明治37年より地元住民による金勝山林保護組合により山林の復旧と経営が行われてきました。昭和29年からの金勝財産区を経て昭和58年には金勝生産森林組合が設立され、さらに、平成22年には隣接する上砥山生産森林組合、平谷生産森林組合と合併され、約489haを所有されています。滋賀県の実産森林組合としては常に最先端の取組をされており、企業とのパートナーシップはもとより、平成23年度には滋賀県初のSGEC森林認証を取得され、環境に配慮した森林経営を行ってまいります。



大津・南部地域木材供給協議会が 設立しました！

3月18日に大津・南部地域木材供給協議会が設立されました。大津・南部地区は滋賀県内でも有数の人口密集地であり、木造公共建築物の需要も高い地域ではありますが、木材産業は小さく公共需要として木材の需要があっても1社では対応できない状況があります。1社ではできないなら地域の木材産業が集まってやろう。というのが、この協議会の設立の発端です。

設立会議では、設立趣旨および規約について満場一致で可決され、初代の会長に株式会社伊藤源 代表取締役 伊藤 誠さん(大津市)、副会長に上田産業株式会社 代表取締役 上田崇司さん(野洲市)が選出されました。お二人は、協議会設立にあたり発起人として呼びかけを行っていただいていたということで満場一致で選出の運びとなりました。

協議会の活動としては、具体的にどの施設に木材を供給していくというのでは今の所ありませんが、公共建築物の地域木材の利用方針に基づく木造施設への木材の供給を目指して各市の担当部局、営繕部局への働きかけや協議会での統一単価の提示などを通じて行っていく予定です。

西部・南部森林整備事務所としては、事務局としてかかわっていきたいと思います。

大津・南部地域木材供給協議会のホームページ

<http://seinanshigatsc.jimdo.com/>

※大津・南部地域木材供給協議会のフェイスブック もあります。



初代会長 株式会社伊藤源 伊藤誠氏

大津・南部地域木材供給協議会メンバー

—正会員—

株式会社伊藤源	大津市	会長
株式会社駒音	大津市	
膳所木材工業株式会社	草津市	
中井木材株式会社	守山市	
株式会社三品幸材木店	守山市	
金勝製材株式会社	栗東市	
上田産業株式会社	野洲市	副会長
京彦木材株式会社	野洲市	
津田木材株式会社	野洲市	
甲賀林材株式会社	甲賀市	



Otsu city & South Shiga prefecture
Timber Supply Council

